

上段の丘



一関市立川崎中学校 学校だより
令和7年4月11日 第1号
文責 校長 斎藤 真

入学おめでとうございます

～新入生18名を迎え、令和7年度川崎中学校の幕開けです～

4月5日、いよいよ新年度が始まりました。この日はまず、新しく転入された先生方の紹介式が行われました。紹介式では、生徒会副会長 昆野 優愛さんから、次のような温かい歓迎の言葉をいただきました。

私たち生徒一同は、先生方と会えるのをとても楽しみにしていました。川崎中学校の生徒は明るく、元気のいい生徒ばかりです。学年関係なく仲が良く、毎日笑顔で溢れています。これから1年、ご指導よろしくお願いします。

続いての始業式では、生徒会議長 高橋 涩さんから、新年度に向けた在校生の決意が語されました。

2年生は、新入生の手本となる行動をし、時に優しく、時に厳しく、後輩と接していきましょう。3年生は、最高学年として川中を引っ張っていくリーダーであることを自覚し、生活していきましょう。先輩たちが築きつねてきた伝統を守るとともに、さらに経験して進歩して、自分たちでも新たな「文化」を作り上げていきましょう。

そして入学式。緊張した面持ちで入場する新入生。まだ着慣れない制服に身を包み、呼名に対して大きな声で返事をしました。そんな新入生に対し、生徒会長 小野寺 雅さんから、歓迎の言葉が贈されました。

小学校と中学校の違いはたくさんありますが、一番の違いは「自分で考えて判断し、行動すること」です。今日から皆さんも、川崎中学校の仲間です。学年・性別を超えた仲の良さと仲間意識を大切にして、私たちと一緒に充実した中学校生活を送りましょう。自分の未来を自分の手で切り拓く、悔いの無い充実した3年間にていきましょう。

そして新入生代表の 千葉 花さんから、声高らかに誓いの言葉が述べされました。

これから始まる期待や不安な気持ちもありますが、やりがいや楽しみを見つけて、失敗を恐れず、前向きに挑戦していきたいです。特に、「学習」、「人と交流する時間を大切にすること」、「しっかり自分の意見を発言すること」を頑張りたいです。川中生として誇りと責任を持ち、川崎中学校の名を一層輝かせるよう努力することを誓います。

力強く熱い思い、凛とした眼差しと姿勢でスタートした令和7年度川崎中学校。これから、よろしくお願ひいたします。

